



《一般書》

- いつまで 島中 恵/著
■永遠と横道世之介 上下 吉田 修一/著
■百均・アイドル・焼き芋屋 江戸の発明 現代の常識 檜山 良昭/著
■法隆寺 世界最古の木造建築 西岡 常一/他著
■図解でスツと頭に入る紫式部と源氏物語 竹内 正彦/監修

《児童書》

- もうじきたべられるぼく はせがわ ゆうじ/作
■もぐらけんせつ 長崎 真悟/著
■海を見たかったかかし はせがわ ゆうじ/作
■おまつりとごちそうで世界いっしゅう アリス・B・マッキングティ/作他
■ぎょうれつのできるアイスクリーム かきごおりやさん ふくざわ ゆみこ/作

※9月から、随時入っています。
便利なインターネット予約をご利用ください。

今月のおすすめ

図解でスツと頭に入る
紫式部と源氏物語
竹内 正彦/監修

熾烈な権力闘争を繰り広げながらも華やかな装束に身を包み、和歌や管弦に興じる貴族文化が花開いた平安時代。そんな時代に生きた紫式部の生涯と平安後宮の生活、世界最古の恋愛小説「源氏物語」を地図やイラストで解説する。

□問い合わせ
まなづる図書館 ☎68-6326

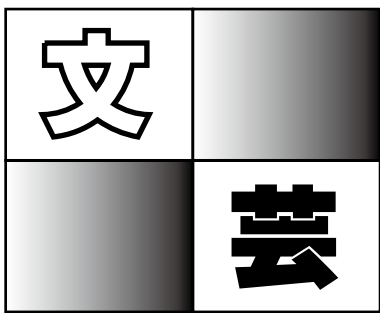
公共施設10月の休館

まなづる図書館 ☎68-6326
真鶴地域情報センター ☎68-1111

2日(月)、10日(火)、16日(月)、23日(月)、30日(月)

町民センター ☎内線440

2日(月)、9日(月・祝)、16日(月)、23日(月)、30日(月)



真鶴町俳句協会

緑陰や老々介護の車椅子
田んぼダム洪水止めて治水かな
朝ぼらけ目路に群がる秋茜
眉細くする男にカツを終戦日
胡瓜もみ今日の疲れを平らげる
膝小僧の並ぶ駅舎や盆休み

比左子 英一 直美 珠絵 都作 千恵子

真鶴短歌会

図鑑にて見るも識り得ぬ花の名のピンクの色は
初夏の賜物 河村温恵
ひまわりは国の花なりウクライナに平和の戻る
日われは祈らむ 青木智子
有名なるこれの押し寿し程のよき酢じめの鱈
なり人の手土産 清海テイ子
おぼるげな性別と謂はるか自死の人 声音優
しく愛を語りき 神田眞三
濡れ縁に微睡む猫へ網戸ごし話しかけある籠
り居の夫 新田禎子
台風に太幹截られし高野槇脇枝あををいま
し天指す 田所仙子

父の日に恋はることなく贈らるる芋羊羹にて親
子をつなぐ 湯川律子
生家より移し庭うめ鈴なりに朱き実つけれ
ばふるさとなる 中村みほ子
赤き実をくはへ揺れあるひよどり「庭桜」の枝
に小さき胸張る 竹林初江
鳥の餌に混じりし種か向日葵がぐうんと伸び
て光をあつむ 川崎善子
ひらがなを読め得るやうになりたればこよな
く広がるわが子わが町 加藤 龍
若き身に僧職継ぎたるひと壮りいま磊落に世
情を語る 温井松代

投稿

今日もまたミンミン蟬の朝時計 保夫
土用東風肌にあたりし息をつく 翠明
御輿の日なん百歳と会いにけり 圭
盆の客帰る夕べに涼の風 江

お悔やみ

Table with columns: 氏名, 歳, 世帯主, (地区). Rows include 杉山 喜八 (93), 杉山 和子 (93), 杉本 宏行 (59), 杉本 英子 (北), 菅木 清 (86), 菅木よし子 (東), 鈴木 幸子 (92), 鈴木 重行 (東), 石川 幸利 (93), 石川 明子 (城北), 石川 幸利 (93), 石川 明子 (城北).

※8月1日〜8月31日受付分の掲載了承者
のみ掲載しています。(敬称略)